学校だより　No. 5

大　樹

令和７年７月発行　西宮市立　甲子園浜小学校
〒663-8185　西宮市古川町１番 65 号　　TEL　0798(47)7150

Believe～この社会をつくるのは私たち～

先月、大阪交響楽団演奏会オーケストラ公演（文化庁の学校巡回公演）が行なわれました。子供達は演奏会当日だけでなく、ワークショップなどを通じて数多くの楽器について学び、演奏会への想いを深めていき、ビリーブ（杉本竜一作曲）で合唱共演したことを誇りにしていました。本物を五感で体験することで文化芸術への興味関心が高まってくれることを期待しています。

さて、「夢はぐくむ教育のまち」を目指す西宮市には、**西宮市教育大綱「７つの想い」**があります。教育大綱は、子供たちだけではなく、大人たちへも７つの想いを持っています。子供達に求める前に、先ずは私たち大人が社会を構成する一人の人間として行動することが大切なのです。今月はその５番目を紹介します

＜社会の一員としてのふるまい＞

子供たちへ：私たちひとりひとりの気持ちや行動が社会をつくることを意識し、社会の一員として思いやりをもち、行動しましょう。
大人たちへ：社会の一員として、何ができるかを考え、行動し、子供の模範となるよう心がけましょう。

※教育基本法第十条「家庭教育」

「父母その他の保護者は、子の教育について第一義的責任を有するものであって、生活のために必要な習慣を身に付けさせるとともに、自立心を育成し、心身の調和のとれた発達を図るように努めるものとする。」

「子供を信じる」というのとても尊い言葉です。そしてとても難しい言葉でもあります。信じるのは子供の言動そのものではなく、その**行動の原因となるもの**を指すと考えています。私は常々「子供の健全な成長を信じる」と言い換えています。子供がその言動によって何を表現しようとしているかを考えることで見えてくるものがきっとあるはず。

（校長　森本英治）

※最新の行事予定は学校ＨＰでご確認ください。